

別添 1

番号	達成すべき目標
1	事業実施主体の活動区域における花きの10a当たり又は単位数量当たり労働時間を基準値又は経営指標から 5 %以上低減
2	事業実施主体の活動区域における花きの10a当たり又は単位数量当たり生産コストを基準値又は経営指標から 5 %以上低減
3	事業実施主体の活動区域における花きの10a当たり収量を基準値又は経営指標から 5 %以上増加
4	事業実施主体の活動区域における花きの作付面積を基準値から10%以上増加
5	事業実施主体の活動区域における花きの総出荷量、総出荷金額に占める輸出量又は輸出金額の割合を 5 ポイント以上増加
6	事業実施主体の活動区域における花きの流通経路間における輸送効率を基準値から 5 ポイント以上向上（輸送効率は、単位数量当たりの輸送経費（円/本）又は単位時間当たりの輸送経費（円/hr）の指標を用いて設定）
7	事業実施主体の活動区域における花きの流通経路間における積載効率又は労働時間を基準値から 5 ポイント以上向上又は 5 %以上削減
8	事業実施主体の活動区域における 花きの流通経路間における資材費が基準値から 5 %以上削減（資材とは、流通に用いられるダンボール箱等の資材を指す。）
9	事業実施主体の活動区域における 花きの流通経路間におけるロス率（廃棄率）が基準値から 5 ポイント以上減少
10	事業実施主体の活動区域における花きの新たな輸送手段を一つ以上拡大
11	事業実施主体の活動区域における花きの消費量又は消費金額を基準値から 5 %以上増加
12	事業実施主体の活動区域における花きの販売業者の取扱数量又は販売金額を基準値から 5 %以上増加
13	事業実施主体の活動区域における花きの新たな販売形態又は販路を一つ以上拡大（新たな販路の拡大には、取組前年度に販売実績の無い販売形態又は販売先を新たに開拓すること及び既存販路において本事業の取組により新たに開発又は企画した商品の販売を開始することを含む。ただし、海外向けは含まない。）
14	事業実施主体の活動区域において花育又は園芸体験を受講した者（小・中学生等と同時に受講した保護者等を含む。）の花きの購入数量又は購入金額が受講前に比べて増加した者が30%以上

15	事業実施主体の活動区域における国際認証を取得した生産者数の割合を基準値から10%以上増加
16	セミナーを受講した経営体における雇用者の離職率を基準値から10%以上低減
17	本事業で実証した技術を活用した経営体における対象品目の10a当たりの収量を、基準値と比較して10%以上増加
18	本事業で実証した技術を活用した経営体における対象品目の10a当たりの生産コストを、基準値と比較して10%以上低減
19	本事業で実証した技術を活用した経営体における対象品目の10a当たりの農業所得を、基準値と比較して10%以上増加
20	本事業で実証した技術を活用した構成員における対象品目の取扱数量又は取扱金額を、基準値と比較して10%以上増加